

「ふくしまを十七字で奏
でよう絆ふれあい支援事
業」村コンクール受賞者

1月30日(休)令和6年度
の「ふくしまを十七字で
奏でよう絆ふれあい支援
事業」泉崎村コンクール
の受賞作計20作が決定し
ました。

県教育委員会主催のこ
の事業に、村内の幼稚園、
小・中学校の児童生徒も
夏休みに取り組み、計460
作品応募しました。

村では、県選考会で惜
しくも入選とならなかつ
た村内の作品を対象に、
有識者の方々と構成した
村審査を実施しました。

今年度の応募された作
品は、どの作品もすばら
しい作品ばかりでした。
その中でも、より優れた
作品を村コンクールで表
彰しました。

今年度入賞した皆さん
と受賞作品は次のとおり
です。

(敬称略)

【幼稚園の部】

最優秀賞

母

「もう行くよ もう早く
して まったくもう！」

幕田 直樹(年長)

「おかあさん あさはま
いにち ウシになる」

優秀賞

緑河 百渚(年中)

「単身の パパに会いた
い 遊びたい」

父

「電話から 子供の声は
エネルギー」

母

母

「空っぽの 弁当箱みて
ほっとする」

優秀賞

母

「スマホより えんぴつ
持ちなよ 小学生」

今井 翔啓(二小2年)

「そっちこそ スマホ見
てないで 僕みてよ」

佳作

佳作

緑川 咲花(二小2年)

「ひまわりが わたしの
しんちよう おいこし
た」

母

「いつだろう この子が
私を 追い越す日」

私を

水野 怜(一小1年)

「がんばって かいとお
てがみ パパどうぞ」

父

「毎日の 手紙で感じる
子の成長」

母

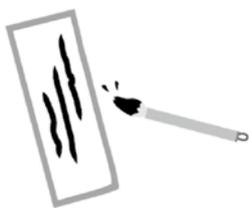
「想い込め むすぶおむ
すび 朝の5時」

母

「想い込め むすぶおむ
すび 朝の5時」

母

【小学1・2年生の部】
最優秀賞
中野目 葵生(一小2年)
「ほんとはね にがてな
ものも たべてるよ」



【小学3・4年生の部】

最優秀賞

五十嵐 蒼桜(一小3年)

「弟の 宿題丸つけ や
りますか？」

父

「それよりも 自分の宿
題 終わったの？」

優秀賞

中野目 紗英(一小4年)

「ほっとする 少し
しよっぱい 塩むすび」

母

「想い込め むすぶおむ
すび 朝の5時」

母

「想い込め むすぶおむ
すび 朝の5時」

母

“環境にやさしいものづくり”



ISO9001、ISO14001、ISO13485、IATF16949取得

創造と挑戦
の企業集団

「お客様第一」に徹し
更に高い技術と
品質向上を
目指します。

証券コード No.5162

株式会社 朝日ラバー

代表取締役社長 渡 邊 陽一郎

福 島 工 場 / 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字坊頭窪1番地
☎0248-53-3491・FAX0248-53-3493
第二福島工場 / 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字山崎山1番地3
☎0248-54-1618・FAX0248-54-1619
白 河 工 場 / 福島県白河市菅根月ノ入1番地21
☎0248-21-1401・FAX0248-21-1404
白河第二工場 / 福島県白河市菅根月ノ入1番地21
☎0248-28-5061・FAX0248-28-5064
本 社 / 埼玉県さいたま市大宮区土手町2丁目7番2
☎048-650-6051・FAX048-650-5201
<https://www.asahi-rubber.co.jp/>

佳作
添田 大翔 (二小3年)
「オニヤンマ あみに入らず 空高く」
父
「たれるあせ あみもつむすこ おいかける」
西巻 朔哉 (二小4年)
「あと何分? 朝からゲーム 夏休み」
母
「やめなさい どなる右手に スマートフォン」
【小学5・6年生の部】
最優秀賞
祖母
「孫パワー 薪のストーブ 赤々と」
中畑 莉乃 (二小6年)
「一輪車 使いこなして まき運び」
優秀賞
秋 俊成 (二小5年)
「もつとある? 祖母のからあげ 夢の味」
祖母
「まだあるよ! 孫の笑顔に 腕がなる」

佳作
藤島 悠寿 (二小6年)
「来れるかな 夕空見上げて むかえ火だ」
母
「大丈夫 きゆうりの馬で 二人乗り」
小松 悠斗 (二小5年)
「和だいを 一所けん命に たいたよ」
父
「晴れ姿 演奏始まり 目に涙」

五七五

【中学生の部】
最優秀賞
会田 千愛 (2年)
「母の日に 夕飯作って プレゼント」
母
「片付けも やつてくれ たら パーフェクト!!」
優秀賞
大野 結夢 (2年)
「夏休み 兄と夜ふかし パリ五輪」
兄
「中央に 日の丸なびく パリの空」
安藤 翔吾 (3年)
「打席でも 耳に届くは 母の声」
母
「我が息子 姿を見ては 声枯らし」
佳作
大塚 悠真 (1年)
「なつやすみ ごはんは ぼくが つくるから」
祖母
「美味しいよ ばーばの味を 受け継いで」

中目 有咲 (3年)
「ひびけ声 最後の大会 カこめ」
父
「朝夕に 歌声響く 家の中」
小針 漣 (3年)
「オムライス 母より上手く 卵焼く」
母
「身長も 料理の腕も 抜かされた」



工事なんでも御相談ください(見積り無料)

駐車場工事・アスファルト舗装工事
コンクリート工事・土留工事・建物解体工事
フェンス工事・田・畑・盛土工事・下水工事
建築工事などその他

☆お気軽にご相談ください。

株式会社 福南建設

☎969-0101 泉崎村大字泉崎字大山41-7

☎ (0248) 53-2506

FAX (0248) 53-3438

松川妃香さん（郡山高2年）声楽アンサンブルコンテスト全国大会出場

村内在住の松川妃香さん（郡山高2年）は、第41回福島県声楽アンサンブルコンテスト（令和6年12月14日（土）～15日（日）、ふくしん夢の音楽堂大ホールにて開催）の高等学校の部で優勝し、第18回声楽アンサンブルコンテスト全国大会（令和7年3月20日（木）～23日（日）ふくしん夢の音楽堂大ホールにて開催）に出場しました。全国大会では、見事初の優勝に輝きました。



激励金を受け取る松川さん

泉崎ミニバスケット女子の部 県南区U12部会新人戦優勝

2月1日（土）から9日（日）にかけて開催された、第37回県南区U12部会新人戦において、泉崎ミニバスケット女子の部が優勝しました。



ミニバスケットの皆さん

泉崎バレースポーツ少年団 激励金交付

泉崎バレースポーツ少年団が3月2日（日）小野町町民体育館B&G海洋センターで開催される福島県小学生バレーボール新人県大会女子決勝トーナメントへ出場いたしました。



バレースポーツ少年団の皆さん

全日本自転車競技選手権大会 シクロクロス男子U15優勝

令和6年12月13日（金）～15日（日）に栃木県宇都宮市で開催された「第30回全日本自転車競技選手権大会」シクロクロスに出場した、飯島大也さん（泉崎中1年）が男子U15の部門に出場し、見事優勝しました。



表彰台に立つ飯島さん（中央）

この大会は、公益財団法人日本自転車競技連盟主催によるもので、男女各部門に分かれて競技が行われました。飯島さんが出場したシクロクロス男子U15は、同じコースを3周する8.8kmで12名が出場し、優勝タイムは22分01秒で、2位の選手に27秒差をつける圧勝でした。



力走をする飯島さん

令和7年泉川及び阿武隈川の河川敷の野焼き

3月8日（土）泉川及び阿武隈川の河川敷において、泉崎村消防団による野焼きが実施されました。

中野目消防団長の指揮の下、周辺への延焼に細心の注意を払い作業が進められ、野焼き終了後は各分団で担当区域の巡回を行い、火災発生がないことを確認し、解散となりました。

ご協力いただいた消防団の皆さん、大変お疲れ様でした。



野焼きの様子

放課後子ども教室「閉級式」

泉崎村放課後子ども教室「閉級式」が、2月21日(金)に第一小学校で、2月26日(木)に第二小学校でそれぞれ開催されました。

登録児童全員にたくさんのことを学び経験した証明として鈴木教育長より修了証書が授与されました。その後、1年を振り返る簡単なクイズや映像を見ながらこの1年間の活動を振り返りました。

また、年間を通して子どもたちの活動をサポートしてくださった地域コーディネーター・地域サポーターの皆さんから児童へのお話があり、児童たちからは元氣いっっぱいのお礼の言葉が贈られました。

来年度も泉崎村放課後子ども教室は、5月からの実施を予定しております。詳細は新年度を迎えましたら、小学校を通してご案内いたします。子どもたちの活動をサポートする地域サポ

ターも随時募集しております。年齢性別は問いません。学生の登録も可能です。興味がありませんら、中央公民館(☎53・2258)までお問い合わせください。今年度、年間を通してご協力をいただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



閉級式の様子

泉崎村国際交流協会「ネパール料理教室」

3月2日(日)中央公民館にて、異文化理解や異文化交流を図ることを目的としたネパール料理教室が、参加者23名で行われました。

ネパール出身の会員を講師として、ネパール料理のダル(豆のスープ)やタルカリ(カレー)などをつくり、日本の料理として、いなり寿司もあわせてつくりました。ネパール料理は初体験の方ばかりで調理方法や味付けなど、苦戦しましたが講師の助けで無事完成させることができました。調理後の試食会では、会員一人ひとりが料理の感想を述べあったり、食事後はビンゴゲームを行ったりして交流を深めることができました。



参加された皆さん

幼稚園「お別れ会」

3月7日(金)泉崎幼稚園にて、今までお世話になった大好きな年長組のお兄さん、お姉さんに感謝の気持ちを込めて、お別れ会を行いました。

年少組・年中組・年長組の代表の子どもたちが幼稚園の思い出を発表し、先生方によるバルーンの「最高到達点」の披露や、全員での〇×クイズなど、楽しい時間を過ごすことができました。

最後に年少組、年中組から年長組に素敵なプレゼントが渡され、今までの感謝の気持ちを伝えました。

年長組は、年少・年中組にとっては大きく、憧れの素敵な存在です。今までお世話になりました。たくさんのお別れ会をありがとうございました。



思い出を発表する年長児



先生方によるバルーンの披露



お礼の歌を歌う年長児